

2023年7月27日

課題名：甲状腺乳頭癌患者 T1-3N1bM0 における  
放射性ヨード治療の効果に関する多施設共同研究

◆研究の目的と概要◆

当院では、倉敷中央病院と連携して甲状腺乳頭癌で手術を受けられた患者さんについて放射性ヨード治療の有効性を調べています。本研究では、甲状腺乳頭癌の適切な治療方針を明らかにすることを目指し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2010年1月から、2022年4月までの間に、甲状腺乳頭癌と診断され手術を受けられた方のうち、原発巣が周囲臓器に浸潤せず、外側区域へのリンパ節転移を伴っていた方（原発巣となる甲状腺の腫瘍が特定されなかった方も含みます）

◆研究に使用される情報◆

性別、手術を受けた年齢、病期、原発巣のサイズ、手術内容、術後治療内容、転帰

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

◆試料・情報の研究利用開始日◆

2023年8月1日以降

◆個人情報の取り扱い◆

診療録から収集された情報からは、お名前、ご住所等、対象患者さんを直接識別できる個人情報は削除され、個人を特定できない形式に記号化した研究用の登録番号により管理され、研究主体である倉敷中央病院に提供されます。対象患者さんを特定できる情報と研究用の登録番号を結び付ける情報は当院が安全に保管します。

収集された情報は電子メールで提供され、当該メールの添付ファイルには、あらかじめ研究者間で定めた共通パスワード（原則10文字以上の英数字および記号を用いる）を設定し、パスワード付きのフォルダ（またはファイル）でやり取りを行います。

この研究の研究主体機関、研究全体の代表者、参加している共同研究機関は以下の通りです。

研究主体機関・研究代表者

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

耳鼻咽喉科・頭頸部外科 玉木 久信

【全体の研究代表者】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

耳鼻咽喉科・頭頸部外科 研究代表者 玉木 久信

---

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存情報を用いなければ研究の実施が困難である理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明

共同研究機関・各機関の研究責任者（兼 情報管理者）

京都医療センター 頭頸部外科 安里 亮  
北野病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 原田 博之  
京都大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 岸本 曜  
尼崎総合医療センター 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 安田 佳織  
天理よろづ相談所病院 耳鼻咽喉科 大槻 周也  
静岡県立総合病院 頭頸部・耳鼻いんこう科 木谷 芳晴  
大津赤十字病院 耳鼻咽喉科部長・頭頸部外科 嘉田 真平  
大阪赤十字病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 草野 純子  
神戸市立医療センター中央市民病院 頭頸部外科 篠原 尚吾  
日本赤十字社和歌山医療センター 耳鼻咽喉科 辻村 隆司

---

- \* 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
- \* 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先および当院での研究責任者】

大阪赤十字病院病院

耳鼻咽喉科・頭頸部外科 草野純子

E-mail: j\_kusano@ent.kuhp.kyoto-u.ac.jp